

表丹沢方面の自然公園情報

日付：令和4年7月8日（金）

コース：阿夫利神社下社ーかごや道ー大山ー見晴台ー阿夫利神社下社

気温：20度（12時頃、大山山頂にて）

外出が難しい方も多い社会状況ですが、パークレンジャーの活動情報を見てお楽しみください。

<登山道情報>

- 多くの登山者が訪れ、別名雨降山とも呼ばれ雨の多い大山。その分、踏圧や雨水による土壌の流出や侵食が目立ちます。土が抜け、穴が開いてしまった丸太階段の補修や、水切り（登山道が雨水で掘れてしまうのを防ぐために設置）の掘削を行いながら進みました。



写真左：侵食の進んだ登山道
赤点線が以前の登山道の高さ



陥没の補修前



陥没の補修後



水切りの掘削

- 大山山頂広場は、今年の冬から春にかけて整備工事が行われました。地面にはぬかるみ対策に砂利が敷かれ、テーブルやベンチ等も新しくなっていました。

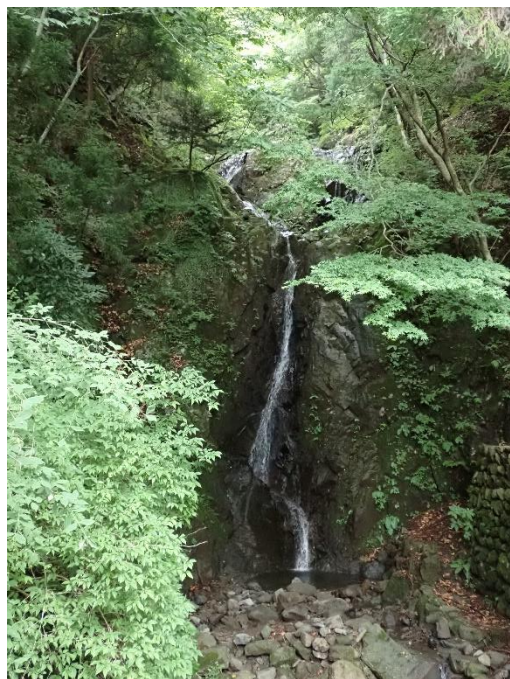


●この日、天気予報では晴れ予報でしたが、麓から見る大山は雲の中。案の定、登り初めは霧雨が降っていましたが、だんだんと天気は回復してゆき、お昼過ぎには晴れ間が出て暑くなりました。晴れ予報でも雨具は必ず携行し、脱ぎ着できる服装で体温調整をしましょう。



だんだんと雲が動いて・・・(大山山頂より) 下山時には展望が開けました(雷ノ峰尾根より)

●見晴台から下社に向かう途中に二重滝があります。この季節、滝を眺めたり水の音を聞くと少し涼しい気分になります。



<自然情報>

●ムササビの食痕を見つけました。葉を折りたたんで真ん中の部分を食べたため、このような不思議な形の食痕になります。

